

今回は職場生活に活かす 7 つの常識「セブンアクト」を 7 回に分けて紹介にします

セブンアクトとは…職場生活の“グレートセオリー”と呼ばれます。

2. 返事は好意のバロメーター、打てば響く「ハイ」の一言。

間髪を入れずに「ハイ」という返事をされれば、誰しも気持ちのいいものです。なぜなら、それは好意の表現だからです。返事をした人も、それによって心に明瞭な区切りがつかます。家庭生活でも職場生活でも、なくてはならない実践です。

「返事の悪い人には用事を頼みたくない」という上司・先輩は多くいます。間のびした返事や調子の軽い返事をする人、呼ばれてもろくな返事をしない人とは、誰しも一緒に仕事をしたくないという気持ちが湧いてくるでしょう。「ハイ」という響くような返事は、相手に安心感を与え、その後の会話にリズムを与えます。ハキハキとした「ハイ」が飛び交う会話は、聞く側もとても気持ちがよく、話し合いや交渉などがスムーズに進展します。「ハイッ」の「ッ」を意識し、少し語尾を上げるように心がけると発音のキレが増すでしょう。いかなるときでも反射的に「ハイ」が出てくるようにしたいものです。

「実行すればこれが身につく」

1. 信頼
2. 素直さ
3. 協調性

1) 返事は何のバロメーターですか？

()

2) 上司や先輩は何が悪い人には用事を頼みたくないですか？

()

3) 実行すると何が身につきますか？

() () ()